

# 令和5年度重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

高岡市立高陵小学校

## 具体的な達成目標

【重点目標】「チャレンジ！～自分とみんなのために～」

- 【達成目標】
- ・（知） 自分の思いや考えを進んで伝える 80%以上
  - ・（徳） 自分から挨拶をして人とのつながりを広げる 80%以上
  - ・（体） 自分の生活を見直し、健康な生活・運動習慣を身に付ける 80%以上

前年度

昨年度、新小学校の開校に当たり、高陵小スタンダード（学習・生活編）に基づき、友達づくりを大切に、挨拶の輪を広げる活動や自分の考えを伝えられるようにする取組を進めてきた。児童は新たな気持ちで落ち着いて授業や学校行事に励み、新しい人間関係を育みながら、協力して様々な活動に取り組むことができた。

児童の多くは明るく元気で何事にも一生懸命に取り組み、言われたことを真面目に行う。一方で、自ら考え、主体的に行動する姿勢にやや欠け、新しいことに挑戦することに消極的な児童が見られる。

そこで今年度は、「チャレンジ！～自分とみんなのために～」を重点目標に設定し、目当てに向かって、失敗を恐れず粘り強く挑戦し、人の役に立つ活動を進んで行う児童の育成を目指したい。

行動Ⅰ

### 学び合う楽しさを味わえる授業づくり

自分の思いや考えを進んで伝える 80%

○自分の考えを伝えたいと思える教材提示や学習課題の工夫

- ・ 追究意欲を高める教材
- ・ 解決の見通しをもたせる課題提示の工夫

○友達と関わり、みんなで解決に向かう対話の工夫

- ・ 「一人で、二人で、みんなで」を合い言葉に「考えをもつ場」「考えを交流する場」「考えを広げ深める場」での考えをつなぐ教師の支援
- ・ 児童が関わり合いながら考えを広げたり、深めたりする思考ツールの活用

### 思いやりある仲間づくり

自分から挨拶をして人とのつながりを広める80%

○挨拶名人を増やそう

- ・ 設定した挨拶レベルの達成を目指して挨拶名人を増やす。
- ・ 異学年集団を活用したふれ合い活動の充実を通して、挨拶の輪を全校、地域に広める。

○人とつながろう

- ・ 縦割り活動を取り入れる。
- ・ 「にこにこ活動」としてみんなのために自分ができることを続けて行う。

### 心と体の健康づくり

自分の生活を見直し、健康な生活・運動習慣を身に付ける80%

○アウトメディアに取り組みすっきり起きよう

- ・ 自分の生活を見直す場の設定
- ・ 保護者と共に取り組むアウトメディア

○運動にチャレンジし、自分の体力を向上させよう

- ・ 朝活動（高陵タイムKT）の充実
- ・ 委員会活動によるスポーツ大会等の企画

中間評価

中間評価

- ・ 自己評価（教員、児童）
- ・ 外部アンケート（保護者）
- ・ 実態調査（児童）

公開方法

- ・ 地域、保護者・・・学校だより、保護者会、HPで知らせる。
- ・ 学校評議員・・・学校評議員会で分析結果を説明し、助言をいただく。

評価結果を分析し、目標値の見直しや具体的な改善策を検討する。（8月）

行動Ⅱ

行動Ⅰを継続するが、中間評価で達成したと判断した項目についてはさらに上位目標を設定し、課題があると判断した場合、重点化する。

年度末評価

年度末評価

- ・ 自己評価（教員、児童）
- ・ 外部アンケート（保護者）
- ・ 実態調査（児童）

- ・ 地域、保護者・・・学校だより、保護者会、HPで知らせる。
- ・ 学校評議員・・・学校評議員会で分析結果を説明し、助言をいただく。

次年度

年度末評価結果から成果と課題を協議し、次年度の重点目標を設定する。